

医療機器ソフトウェア・ヘルスソフトウェア 分野への新規参入セミナー

福岡県では、今後成長が見込まれる医療福祉関連機器産業の振興を進めています。医療機器の製造販売については、医薬品医療機器等法による規制への対応が求められます。

当セミナーでは、(公財)医療機器センター及び(一社)日本画像医療システム工業会から講師をお招きし、医療機器ソフトウェア・ヘルスソフトウェア分野に関する概要等について講演します。

【開催日時】

平成29年11月30日(木)

受付開始 13:30

セミナー 14:00～

【会場】

アクロス福岡(7階) 大会議室

[福岡市中央区天神1-1-1]

参加無料



プログラム

※プログラムは、一部変更となる場合がございます

- 14:00 開会
- 14:05 講演①「医療・ヘルスケア分野におけるソフトウェアのビジネスモデル」(仮題)
講師:(公財)医療機器センター 医療機器産業研究所 調査研究室 室長 主任研究員 鈴木 孝司 氏
- 14:35 講演②「リスクを想定したヘルスソフトウェア開発とGHSの取組み」
講師:(一社)日本画像医療システム工業会 医用画像システム部会 副部会長 吉澤 哲也 氏
- 15:05 企業事例発表①「SonicDICOM PACSのグローバルブランド化」(仮題)
講師:株式会社ジウン 代表取締役社長 神田 文隆 氏
- 15:25 休憩
- 15:35 講演③「医療機器プログラムについて ～法規制対象となる医療機器プログラムの考え方等～」
講師:(一社)日本画像医療システム工業会 法規安全部会 部会長 古川 浩 氏
- 16:20 講演④「診療報酬制度の概要と医療機器プログラムの保険収載について」
講師:(一社)日本画像医療システム工業会 経済部会 副部会長/
診療報酬委員会 委員長 鍵谷 昭典 氏
- 16:50 企業事例発表②「まいにち安診ネット」が医療機器認証番号を取得するまでの道のり
講師:芙蓉開発株式会社 戦略企画室 室長/(一社)日本遠隔医療介護協会 理事 和田 実哲 氏
- 17:10 閉会

【申込方法】

下記ホームページから申込下さい。 **申込み締切:11月29日(水)**

<https://fukuoka-kikinet.jp/news/detail/40>

(ふくおか医療福祉関連機器開発・実証ネットワークホームページ/新着情報)

<お問合せ> 「ふくおか医療福祉関連機器開発・実証ネットワーク」事務局
福岡県商工部新産業振興課 駒澤・田代 Tel:092-643-3453 Fax:092-643-3421

【主催】福岡県、福岡県ロボット・システム産業振興会議、九州経済産業局、九州ヘルスケア産業推進協議会(HAMIQ)